



我が家の「ひな祭り」

3月3日は「桃の節句」ひな祭りです。ひな祭りは女の子の健やかな成長と幸せを願い、お祝いする行事です。



私は3人姉妹の次女で、幼い頃から「ひな祭り」は母と姉妹でお雛様を飾り、にぎやかに過ごしました。娘が生まれた初節句に、両親から贈られたお雛様は、娘が嫁いだ3年前から2階のロフトで眠っていました。

昨年娘が女の子を出産し、今年は久しぶりにお雛様を出しました。

「初節句」という事で、翌日は8人の食事会！



仕事帰りにスーパーへ行き、食材の購入…

「はまぐりが無い！丸い可愛いはんぺん代用！」



「桜餅、菜の花、ちらし寿司の材料（いくらは安い時に買った冷凍がある）、ケーキも電話で注文したし、お刺身は明日の朝に買わなきゃ…あと…」



結局、食べることばかりでワクワクしている自分。

でも、大勢でワイワイ食べる事が、我が家の恒例の「ひな祭り」です。

「桃の節句」の由来は、元々中国から伝わった厄払いの行事だったそうです。

それが、平安時代に貴族の子供たちが、人形を使ったおままごと「ひいな遊び」が流行り、ひな人形を飾るようになったそうです。

娘と一緒に、夜中までかけて

飾ったお雛様、

日本古来の伝統行事を

大切にしたいですね。



営業部 清水

